＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	快適住まい造り
グループの名称	環境快適住宅
直近採択グループ番号	--

（グループ代表者）

代表者名	石橋　弘丞　代表者印
代表者所属先	有限会社快建築舎
代表者所在地	福岡県田川市川宮349-3
代表者電話番号	0947-85-9657

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社MK
事務局担当者名	松山　健一郎　印
事務局郵便番号	811-2207
事務局所在地	福岡県糟屋郡志免町南里1丁目7番14
事務局電話番号	092-410-0387
事務局FAX	092-410-0997
事務局担当者E-mail	ken@mm-kk.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	快適住まい造り
２．グループの名称(必須)	環境快適住宅
３．直近採択グループ番号(必須)	--
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	福岡県・佐賀県
５．結成年(必須)	2018　年
６．グループ代表者名(必須)	石橋　弘丞
７．グループ代表者の所属先(必須)	有限会社快建築舎
８．グループ代表者所在地(必須)	福岡県田川市川宮349-3
９．グループ代表者電話番号(必須)	0947-85-9657
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社MK
１１．グループ事務局担当者名(必須)	松山　健一郎
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	811-2207
１３．グループ事務局所在地(必須)	福岡県糟屋郡志免町南里1丁目7番14
１４．グループ事務局電話番号(必須)	092-410-0387
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	092-410-0997
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	ken@mm-kk.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	2	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	2	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	2	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	4	
Ⅵ．施工	5	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	杉・桧	九州	合法木材証明制度	1	国内
	杉・桧	九州	合法木材証明制度	1	国内
	杉・桧	九州	合法木材証明制度	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	4	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	11	棟
			1350	㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	7	棟
			840	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	採択通知後、各住宅事業者は事務局側が決めた日に同席し配分額振分けを協議。 早期着工ができる物件、もしくは契約が早い物件を優先して振分けを行う。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）					
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）					
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）					
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）					
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	優良建築物型					
	採択棟数	棟	交付申請戸数	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	戸
	採択床面積	㎡	交付申請床面積	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
44	Ⅰ － 3	佐伯広域森林組合		879-3302	大分県佐伯市宇目南田原283-2	0972-54-3326
44	Ⅰ － 16	日田市森林組合		877-0076	大分県日田市大字庄手850-5	0973-23-5168
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
44	Ⅱ － 3	佐伯広域森林組合		879-3302	大分県佐伯市宇目南田原283-2	0972-54-3326
44	Ⅱ － 15	株式会社小田製材所		877-0082	大分県日田市日ノ出町131	0973-23-8195
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －				

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
43	Ⅲ － 5	原田木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2985-1	0963-80-7531
40	Ⅲ － 6	株式会社MK		811-2207	福岡県糟屋郡志免町南里１丁目７番14	092-410-0387
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
43	Ⅳ － 5	原田木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2985-1	0963-80-7531
40	Ⅳ － 7	原田木材株式会社福岡事業部		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭４丁目3-2	092-631-5621
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
40	Ｖ － 8	有限会社快建築舎		826-0042	福岡県田川市川宮349-3	0947-85-9657	○	
40	Ｖ － 9	井上建築一級建築士事務所		827-0003	福岡県田川郡川崎町川崎186-5	0947-72-6724	○	
40	Ｖ － 10	株式会社建築企画コム・フォレスト		810-0801	福岡県福岡市博多区中洲5-6-24第6ガーデンビル6階	092-263-7766	○	
41	Ｖ － 11	野口一級建築士事務所		841-0056	佐賀県鳥栖市蔵上2丁目137	0942-82-4348	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							5	○	○
40	Ⅵ - 6		株式会社MK		811-2207	福岡県糟屋郡志免町南里1丁目7番14	092-410-0387		○
40	Ⅵ - 8		有限会社快建築舎		826-0042	福岡県田川市川宮349-3	0947-85-9657	○	
40	Ⅵ - 12		株式会社縁		827-0003	福岡県田川郡川崎町川崎741-1	0947-72-8765		○
41	Ⅵ - 13		大塚勝建設		841-0005	佐賀県鳥栖市弥生が丘7-8	0942-83-0696		○
41	Ⅵ - 14		野口建設		841-0056	佐賀県鳥栖市蔵上2丁目137	0942-82-4348		○
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
40	Ⅵ－ 6		株式会社MK	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 8		有限会社快建築舎	8 戸	25 戸	2 戸	6 戸	0 戸	2 戸	3 戸	12 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	4以上		○	○
40	Ⅵ－ 12		株式会社縁	3 戸	12 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
41	Ⅵ－ 13		大塚勝建設	3 戸	10 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
41	Ⅵ－ 14		野口建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）快適住まい造り	（地域型住宅供給対象地域）福岡県・佐賀県
2．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）環境快適住宅	（結成年）2018 年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	－－	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	土台・柱・桁・梁は九州材の杉・桧、一部に米松・集成材を使用する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	プレカット加工・職人の手加工による木造建築物	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	地域の景観を配慮し、木造で温かみのあるデザインとする。	○
④ ①～③の背景	九州の杉・桧を使用し、快適な環境に特化した住まい造りを提案する。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	九州材を積極的に	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容： 構成員で検討し統一する。	○
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容： 事務局側よりトータル提案する。	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容： 事務局側よりトータル提案する。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容： 事務局側よりトータル提案する。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容： 事務局と提携する。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容： 事務局と代表者で構成。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容： 長期的な維持・管理を実施。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容： 定期的な点検の実施。	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容： 構成員による点検・現場調査のの実施。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容： 事務局と構成員により協議。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容： 各メーカー講習会等に参加し、商品や次世代住宅の最新情報の発信をする。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容： 構成員工務店による、現場訪問で意見交換等を実施。	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容： 各現場単位での管理。又、定期的に事務局が現場訪問し、調査する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		123			

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）快適住まい造り	（地域型住宅供給対象地域）福岡県・佐賀県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）環境快適住宅	（結成年）2018　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	－－	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：第三者機関である「快適充実の家」を利用する。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：快適充実の家を活用。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴の図書館を利用。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：定期点検・長期維持管理を実施。	○
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：定期点検・長期維持管理を実施。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴情報管理の更新。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：第三者機関等の住宅政策やセミナーへの参加。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：完成見学会・内覧会の会場で開催提案。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：完成見学会・内覧会の会場で実施。	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：快適充実の家に入会し管理。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：第三者機関の管理システムで行う。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：第三者機関と事務局でサポート。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：第三者機関と事務局で開催。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			施工工務店は第三者機関である「快適充実の家」に入会する。			◎

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：経験工務店による研修会を開催。	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：事務局と経験工務店による現場視察。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局立ち合いで実施。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：各相場の定期的な情報発信を事務局で実施。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：次世代住宅の施工・製品・商品の情報収集ができるセミナー・展示会に参加。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局で提案・企画。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数　3	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数　3	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局から実施。	○
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：関連団体の講習会に参加。	○
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：関連団体の講習会に参加。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）快適住まい造り	（地域型住宅供給対象地域）福岡県・佐賀県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）環境快適住宅	（結成年）2018 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	--	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	九州の杉・桧を利用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	原木供給事業者→製材所→プレカット→流通→工務店	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　物件事に発注し納品書・見積書で管理。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　見積書にて相場の提示。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　認定工場による納品割合が大半を占める。	○
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　各地域の景観を配慮し意図的に温かみのあるデザインにする。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　伝統技術で造る木造住宅を次世代に継承する。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　各地域の景観を配慮し意図的に温かみのあるデザインにする。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　内・外装の仕上げに木質化した部分を取り入れる。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		構造材の過半数に九州材を使用する。	◎

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	事務局から情報発信する。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	既存の熊本県の顧客から情報収集し構成員に発信し、支援策を検討する。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 快適住まい造り	（地域型住宅供給対象地域） 福岡県・佐賀県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 環境快適住宅	（結成年） 2018 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	－－	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

①断熱性能を向上しエネルギーロスを最小限とする住宅を提案。②HEMS省エネ性能の高い設備機器の導入。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。